

【セミナー報告】

土地総研・実務セミナー（第1期）の報告

周 藤 利 一

当研究所では、新たな事業として、賛助会員を対象とする「土地総研・実務セミナー」を、下記の要領により実施することとしました。

「土地総研・実務セミナー開催要領」

平成8年8月26日

(助)土地総合研究所

〔趣旨〕

- ① 賛助会員の参加による当研究所の自主研究とする。
- ② 賛助会員の実務上の課題解決に向けた研究の場とする。

〔テーマ〕

賛助会員の意向を踏まえ、実務的で個別具体的、かつアップ・トゥー・デートなテーマを選択する。

〔実施方法〕

- ① 1テーマについて2～3回程度連続的に開催する、短期集中方式とする。
- ② 1回2時間程度とし、講師からの説明時間1時間、討論1時間程度の時間割とする。
- ③ 1年間に2～3テーマ程度実施する。

〔参加対象及び定員〕

各テーマにつき、賛助会員から20名程度又はそれ以内とする。

申込み者が多い場合は1社当たり人数を絞る。また、申込み企業が多い場合は先着順とする。なお、参加希望者が多い場合は、同一テーマで2度以上実施することもある。

〔講師〕

外部又は賛助会員の中から、1テーマ1人又は毎回1人。

〔参加費〕

無料（但し、市販の書籍等をテキストとして使用する場合は参加者負担）

〔場所〕

当研究所会議室

〔事務局〕

当研究所

第1期セミナーは、事前のアンケート調査の結果、最も希望の多かった定期借地制度を取り上げることとし、「定借マンション事業の推進方策」というテーマで以下のとおり実施しました。

第1回 10月 9日（水）午後3時から5時

テーマ：「定借マンションの管理運営」

講師：建設省住宅局民間住宅課徳永 政道課長補佐

第2回 10月16日（水）午後3時から5時

テーマ：「定借マンションの契約実務」

講師：山岸 洋弁護士（定期借地権活用住宅研究会・事業小委員会委員）

第3回 10月23日（水）午後3時から5時

テーマ：「定借マンションの税務」

講師：大野木 孝之税理士・公認会計士（定期借地権活用住宅研究会・事業小委員会委員）

テキスト「定期借地権活用法」税務経理協会¥3,200.

定員を上回る多数の応募がありましたが、受講人数は、15社、23名で実施しました。セミナーにおいては、講師の講演に対する活発な質疑応答が行われたほか、各社の事例も紹介され、極めて有意義なセミナーとなりました。

今後は、賛助会員の意向を反映し、シルバー・ビジネス、不動産の証券化などのテーマで実施する予定です。

また、定期借地制度についても引き続き定期的実施していく予定です。

賛助会員の皆様の積極的な提案と多数の参加をお待ちしています。

（すとう としかず）
土地総合研究所主任研究員